

柏原市放課後子ども教室フェスティバル（おおさか元気広場）



更新日：2016年1月15日

柏原市放課後子ども教室フェスティバル（のびのびフェスティバル）に行ってきました！

■ 放課後子ども教室フェスティバルのあらまし

1. 実施場所

- 柏原市立竜田古道の里山公園スマイルランド

2. 実施日等

- 平成27年11月14日（土曜日）午前10時から午後1時

3. 活動内容

- 柏原市内の全ての放課後子ども教室が合同で実施
- カレー作り
- 府立少年自然の家による活動プログラムの活用（火起こし、スラックライン）

■ 11月14日（土曜日）に「柏原市放課後子ども教室フェスティバル」取材しました！

・ 柏原市放課後子ども教室合同行事

柏原市では、全ての小学校で、放課後子ども教室「のびのびルーム」を実施しています。

当日は、全ての「のびのびルーム」の合同行事ということで、

柏原市の自然体験学習施設、「竜田古道の里山公園スマイルランド」に

40名以上の子どもたちが集まりました。

カレー作り、火起こし、スラックラインの体験活動を行いました。



・ カレー作り



まずは、カレー作り。

子どもたちは、大人の方々のサポートを得ながら、

一生懸命に、野菜をきったり、お米を研いだりしました。

教育長も応援にお見えになり、子どもたちの活動を見守っておられました。



・火起こし体験

野菜が切れたら、続いて火起こし体験。

府立少年自然の家から来てくれたスタッフが教えてくれます。

当日は、風が強かったなので、急きょ、施設のご厚意で倉庫を開放してくださいました。

さあ、二人一組になって、火起こしに挑戦です。



結構、力がいるようで、みんな苦労しながらも、がんばっていました。

・スラックラインにも挑戦

火起こしと同時に、スラックライン体験も行いました。

スラックラインとは、簡単にいうと綱渡りです。



スタッフさんの説明の後、さっそくチャレンジです。

子どもたちは、大人の方に手を添えてもらい、バランスを取りながら何度も綱を渡ります。

意外と難しいもので、手を放すと、すぐに落ちてしまいます。

両手を挙げてバランスをとること、

そして、両足を着いている時間を短くして、片足ずつ綱に乗せてバランスをとるのがコツだそうです。

しかし、なかなか難しい。何度も何度も、時間一杯まで、子どもたちはがんばっていました。

また、子どものがんばる様子を見て、やってみようかな？

大人の方も挑戦されていました。

・体験の後はみんなでカレーを食べます



子どもたちが楽しく体験している間に、
大人の方々が、子どもたちの切った野菜を使ってカレーを作られていました。



体験を終えた子どもたちは、部屋でカレーをもらって
みんなで、いただきます！



ちがう小学校のお友だちとも仲良く楽しむことができました。
とっても素敵な合同放課後子ども教室でした。

このページの作成所属
[教育庁](#) [市町村教育室](#)[地域教育振興課](#) [地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [おおさか元気広場](#) > 柏原市放課後子ども教室フェスティバル（おおさか元気広場）

[お問い合わせ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方▶](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.